循環器被ばく低減技術セミナー

23th in 千葉

循環器画像技術研究会（循研）
Japanese Society of Circulation Imaging Technology (CITEC)

主催：全国循環器撮影研究会
開催：循環器画像技術研究会
　　　千葉アンギオ技術研究会
共催：(社)日本放射線技術学会
　　　防護分科会・計測分科会

2010年9月4日（土）
9時20分～17時00分
千葉大学医学部附属病院
3階 第二講堂
受講費：4,000円
（テキスト代含む）
―・―
申込はインターネットから
となります。
< http://citec2.web.fc2.com/ >

被ばく低減技術に
興味をお持ちの方、
職種を問わず
どなたでも受講できます

ご来院にはバスが便利です。

1. JR千葉駅から
   駅前7番のバス乗り場から「大学病院」行きバスに乗車、
   終点「医学部附属病院」で下車。（所要時間約15分）
2. JR蘇我駅から
   駅前2番のバス乗り場から「大学病院」行きバスに乗車、
   終点「医学部附属病院」で下車。（所要時間約15分）
3. 京成電鉄 千葉中央駅からタクシー（所要時間約10分）

申し込みは、循研HPから → **http://citec2.web.fc2.com/**

第 23 回 循環器被ばく低減技術セミナー　開催のご案内

主催：全国循環器撮影研究会
開催：循環器画像技術研究会
千葉アンギオ技術研究会
共催：JSRT 防護分科会・計測分科会

平成 22 年 9 月 4 日（土）に「第 23 回循環器被ばく低減技術セミナー」（主催：全国循環器撮影研究会（全循研））を開催します。今回は千葉大学医学部附属病院での開催となりますので、特に千葉県在勤の方々に多数参加していただけることを期待しております。

なお、全循研会員でなくても受講できますので、多くの皆さまの参加をお待ちしております。

開催日時：　平成 22 年 9 月 4 日（土）　9：20～17：00（受付は 9：00 より）
開催場所：　千葉大学医学部附属病院　3 階 第二講堂
対象職種：　循環器診療に携わる全ての医療関係者（メーカー担当者も受講可）
受 講 費：　4,000 円（専用テキスト代含む）
申込方法：　循環器画像技術研究会ホームページ＜**http://citec2.web.fc2.com/**＞の専用申込フォームでお申し込み下さい。
（★注意：citecjunken@yahoo.co.jp で返信いたします。アドレスを受信可能に設定して下さい）
募集人数：　50 名
募集期間：　7 月 19 日～8 月 18 日 23:59　（★定員になりしだい締め切らせていただきます）

【　プログラム内容　】

9:00- 9:20	受付		
9:20- 9:30	開会式	循環器画像技術研究会会長（全循研理事）	加藤　京一
9:30- 9:50	被ばく線量低減推進施設認定について	昭和大学藤が丘病院	加藤　京一　氏
9:50-10:20	放射線の人体への影響と症例	千葉市立海浜病院	伊藤　等　氏
10:20-10:50	X線装置による被ばく低減	千葉県循環器病センター	今関　雅晴　氏
11:00-11:30	X線防護用具	昭和大学藤が丘病院	安田　光慶　氏
11:30-12:00	品質管理	横浜市立大学附属市民総合医療センター	石川　栄二　氏
12:00-13:00	ランチョンセミナー 『低線量放射線影響に関する患者の基礎データ』 共催：千葉アンギオ技術研究会・第一三共株式会社	千葉大学医学部附属病院	加藤　英幸　氏
13:10-13:50	FPD 関連の講義	昭和大学病院	佐藤　久弥　氏
13:50-14:20	線量測定法	山梨大学医学部附属病院	坂本　肇　氏
14:30-15:00	線量測定実習の説明	山梨大学医学部附属病院	坂本　肇　氏
15:10-15:50	線量測定の実習	千葉大学医学部附属病院 埼玉県立循環器・呼吸器病センター NTT 東日本 関東病院	梅北　英夫　氏 田島　修　氏 塚本　篤子　氏
16:00-16:50	線量測定データの計算、解説	山梨大学医学部附属病院	坂本　肇　氏
16:50-17:00	閉会式　修了証書授与		

◆『日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構』の 2 ポイントが付与されます。
　※ 測定実習は、認定機構の受験に必要な線量測定に役立ちます
◆『日本救急撮影技師認定機構』の 2 ポイントが付与されます。
◆『被ばく線量低減推進施設』の認定には本セミナーの受講が必須となります。

ご質問・お問合せ：循環器画像技術研究会　事務局　citecjunken@yahoo.co.jp 、
もしくは、循研ホームページの「問い合わせ」をご利用ください。